

*マクドナルド手術：43件、シロツカー手術：5件

帝王切開術の適応	件数
1. 既往帝切	140
2. 多胎	111
3. 前置胎盤（低置胎盤を含む）	51
4. 胎児機能不全	47
5. 分娩停止	39
6. 胎位異常	29
7. 子宮筋腫、既往子宮手術	28
8. 妊娠高血圧症候群（HELLPも含む）	26
9. 児頭骨盤不均衡	13
10. FGR、胎盤機能不全	7
11. 常位胎盤早期剥離	5
12. 絨毛膜羊膜炎	4
13. その他*	33
合計	533

*母体合併症と胎児形態異常を含む。

4) 化学療法症例 なし

5) 放射線療法症例 なし

6) 悪性腫瘍の疾患別および臨床進行期別治療成績
なし

7) 死亡症例

母体死亡症例：0 件

死産症例（妊娠22週以降）：7 件

双胎：2 件

胎児形態異常：2 件

常位胎盤早期剥離：1 件

染色体異常：1 件

原因不明：1 件

8) その他の治療症例 なし

9) 主な処置・検査

羊水染色体検査

胎児超音波検査スクリーニング

当院にて健診を受けている妊婦全員に対して、妊娠
18-22週、および28-30週の計2回実施している。

10) カンファランス

(1) 診療科内

入院中のすべての患者についての検討会が週1回
実施されている。

(2) 他科との合同カンファランス

NICU（新生児科）、小児外科との合同カンファ
ランスが週1回実施されている。

(3) 他職種との合同カンファランス

毎朝、病棟責任医師もしくは病棟医長を中心に医
師、助産師、看護師により、入院中のすべての患

者について1日の方針の確認がなされている。主
任教授が週2回同席している。

4. 分娩統計

詳細は総合周産期母子医療センター産科部門として報
告する。

5. 2018年の目標・事業計画等

1) 医師全員の超音波検査技術の向上を図る

2) 周産期専門医の育成